



おひさまっ子

山形市立第五小学校
平成31年1月11日(金)
第6号 校長 志村 彰

49日間の3学期。1年間のまとめと新年度への準備を！

始業式で、子どもたちには、「運動大好き」「自分・友だち大好き」「勉強大好き」という本校の教育目標に近づくために、3学期も友だちといっぱい遊んで汗をかくこと、一人一人自分のよさとともに友だちのよさにも目を向けること、そしてよい姿勢で集中して学習に取り組むことなどを話しました。子どもたち一人一人が一段とかしこく、たくましくなって、自信をもって次の学年に進めるようにしっかりと指導していきたいと思います。今年も保護者の皆様、地域の皆様のお力添えをよろしくお願ひいたします。

<学校評価について>

学校経営の改善のために、今年度も児童や保護者の皆様からアンケートにご協力をいただきました。私たち教職員も定期的に教育活動の成果・課題の確認を行っておりますが、今回いただいたご意見を大切にして、今後の教育活動、次年度の教育計画に生かしていきたいと考えております。以下に今回の結果と考察についてお知らせいたします。

<児童アンケート結果から>

(1) 項目の内容について

項目の文言を変更したので、単純に昨年度との比較はできませんが、項目3は「自尊感情」について、項目2は「体つくり」について、項目1・4・5・9・10は「心つくり」について、項目6・7・8は「学びつくり」についての評価内容です。

(2) 結果の考察について

10項目中4項目において「非常に良好な評価（「そう思う」が40%以上で、かつ「だいたいそう思う」と合わせて90%以上）」でした。

「自尊感情」については、今年度は「そう思う」「だいたいそう思う」合わせて80.9%で、昨年度をやや下回る結果となりました。また、「あまりそう思わない」が14.4%となっており、教育活動のあらゆる場で自信をもたせたり、よさに気づかせたりしながら「自尊感情」を高めていくことの必要性を感じています。「自分を発揮できる居心地のいいあたたかい学校」という方向性を再確認して意識して取り組んでいきたいと思います。

「体つくり」については、89.9%と「非常に良好な評価」でした。特に、「そう思う」と答えた児童は、63.1%と高く、「運動大好き」な子どもたちを裏付ける結果と言えます。日頃の体育の授業、そして、マラソンカードや水泳カードなどの取り組みで、子どもたちに具体的なめあて・目標をもたせながら取り組んできたことや、教科体育だけでなく、チャレンジタイムなどにおいて、さまざまな遊びや運動を経験させていくことに全校で取り組んできたことで、目標を持って運動したり、友だちと元気に遊んだりする意識が高まってきたように思います。今後もこのような取り組みを継続し、さらに運動大好きな子どもたちの育成に努めていきたいと思います。

「心つくり」については、項目5の「友だちのよさを認め仲よく活動」と項目9の「登下校時の安全」、項目10の「校外生活の安全と地域の人々との関わり」についてはできたと感じている児童の割合が、それぞれ92.3%、94.6%、95.0%と高かったです。また「そう思う」と回答した児童の割合も、62.3%、71.6%、61.1%と高く、いい結果です。

しかし、項目1の「基本的な生活習慣」については、79%と低い評価でした。特に、「そう思う」が34.3%と低く、改善が必要です。

また、項目4と項目5から、自分では友だちのよさを認めているが、先生や友だちは、そんなに自分のよさを認めていないと考える児童がいることが読み取れます。互いに、自分の気持ちをわかるように伝えたり、相手の気持ちをよく考えたりすることができるよう私たちは教職員も十分に意識していきたいと思います。

「学びつくり」については、項目6の「学習の約束と勉強」が92.7%と「非常に良好な評価」でした。また、項目7と項目8は、86.3%と85.6%で「非常に良好な評価」までもう少しでした。この結果から、概ね意欲的に学習に取り組んでいると考えていいと思われますが、意欲的に学習に向かう児童を一層増やしていくために、温かい気持ちで友だちの発言に耳を傾けることができる聴き手の育成や家庭学習の習慣づけ等にさらに力を入れていきたいと考えています。

＜保護者アンケート結果から＞

(1) 項目の内容について

今年度も項目数・質問内容については踏襲しています。

(2) 結果の考察について

10項目中8項目において「非常に良好な評価（「そう思う」が40%以上で、かつ「だいだいそう思う」と合わせて90%以上）」をいただいたことはありがたいことです。ただし、「全くそう思う」が50%を下回っている項目や、「全くそう思わない」という評価をいただいた項目については、今後に向けた課題として、全職員で共通理解を図り、計画的に取り組んでいきたいと考えています。また、「さらに充実させてほしいこと」としては

- ①「心の教育」
- ②「いのちの教育」

③「基礎基本の学力充実」「体験的活動の充実」「挨拶等の基本的な生活態度の向上」が挙げられます。こうした点についても、道徳科の学習の内容充実をはじめ、次年度の教育計画に反映されるように検討していきたいと考えています。

また、自由記述では、私たち教職員に対して多くの励ましの言葉をいただきありがたく感じる同時に、保護者の皆様のご期待、ご要望に応えられるよう、さらに連携を密にして子どもたちの指導にあたっていかなければならないと考えています。また、さらによくなるアイデアとしては、施設設備面での改善、安全・安心で明るい学校環境づくり、児童のあいさつや言葉遣い、学習の基礎基本の定着、応用的な学力の充実、さまざまな「交流」の機会設定、図書に親しめる環境づくり、PTAの協力体制や組織面での改善、情報の伝達方法の工夫等についてご意見をいただいています。

今回いただいたご意見をもとに、次年度の教育計画作成に向けて十分に検討を重ね、保護者の皆様・地域の皆様とともによりよい五小を築き上げていきたいと思います。今後とも、皆様のご支援、ご協力をよろしくお願ひいたします。